

# ウヒアハハしんぶん

第1号  
2024年  
3月27日  
発行  
ウヒアハハハの  
子どもとおとな  
たち



2023年10月、園と保護者とまちがどもにつくっていく小学生のための場づくりとして、ウヒアハハひろばが立ち上がりました。月2回、放課後に一週間に集まり、活動していきます。  
おやつは「おにぎり」持参。自分で作ってみよう。

## ウヒアハハひろばが始まる

「バザーのじゅんぴをしたり、しゃくだいもやって、リズムもするよ。もちろん、おにごっこをしたり、じぶんの好きなことをやってもいいよ♡」(スー)



## バザーで何する？

10月13日の第1回では、公園バザーで子どもたちで考えました。やりたいことが次々あり、話し合っていて「手作りおめんやさん」「ステーションで歌を歌う」と決めました。次の回では、紙袋などを使って40個のおめんを作りました。



小さい子もお祭り気分を染めるおめん



バザー当日の「おめんやさん」お面は大50円小100円で売ろうとしたけど「みんな一生懸命作ったのに値段が違うのはどうかな」と声があがり、Aは100円に、26個の売上を公園に寄付しました。



ステージ企画として、自作のお面をかぶって「勇気100%」と小学校で習ったドレミの歌(伴奏、りんちゃん、鍵盤ハーモニカ)を歌って会場を盛り上げました。

## ウヒアハハひろばはみんなどう思う？

自ゆうに楽しくあそんだり、学校の宿題をするところ(かなた)、じぶんが好きなことができる(おとほ)、しんゆうやともだちに会うことができる(いと)、じゆうにあそべて、えもかける(い)、すきなところ(は)は、おにぎり、こ(な)ずな、いろいろなあそびをした(り)ぞうだんしたり(バ)ザアめ、たにあえないとも(だ)ちにもあえる(キ)ャンスがあるよ!(ス)ー、まあ、えいたむらさきさんにあえると(こ)ろだ(ま)ほこ、やりたいことが(や)れる、言いたいことが(言)える、行きたいところが(公)園のよう(な)ひろ(ば)さ(き)ほ

「お面のアイデアをひろげよう」

みんなが「オモい」なものを「つくろおう」

(ゆら)



# 福岡市をどんなまちにしたい？

11月4日には、福岡市役所の方と一緒に、「みんながつくる福岡市の将来計画プロジェクト」のワークショップを行いました。福岡市の方からの説明を受けた後、「どんなまちにしたい？」という理想の福岡市になるべく、アイデアを出して、アイデアマップに描き出しました。



11月4日には、福岡市役所の方と一緒に、「みんながつくる福岡市の将来計画プロジェクト」のワークショップを行いました。福岡市の方からの説明を受けた後、「どんなまちにしたい？」という理想の福岡市になるべく、アイデアを出して、アイデアマップに描き出しました。



あがった意見は学校の黒板ほどの大きな用紙にメインドマップとしてまとめました。子どもたちの思いが、つまるところ、福岡市の方々に伝いました。

# 小学生、とどんなことするの？



2024年1月26日は、もうすぐ小学生になるむらさきさんのインタビューを受けました。昼休みは何して遊ぶ？「宿題はどんなの？」「得意げに質問に、得意げに一筆懸命に答え、先輩をぶっ飛ばした。吹かせていました。



「漢字を教えるほうがいい」といって、漢字を教えました。

# やりたいこと、よっめしよるぶ

1月12日はかよさんと自由に絵を描いたり、2月9日はかぶさんとやりたいことを集めて遊びました。



▲やりたいことをのびのびやる時間を楽しみました。

# 2024年も

いしょに作ろう

ウヒアハひろばが子どもにとって、なまじいところ、どんな場所にならなくていいか。それはまた、これはまた、子どもたちと一緒に、みんなでつくりたいです。

むらさきさん

まってるよー!!